

## 施設概要

病床数 570床

病床機能

急性期治療病棟（閉鎖）	60床
社会復帰促進病棟（開放）	70床
老人性認知症疾患治療病棟（閉鎖）	60床
他 開放病棟	311床
閉鎖病棟	69床

精神科作業療法、デイケア（大規模、ショートケア）、訪問看護ステーション

常勤医師数（換算） 10名  
常勤医師（精神保健指定医5名） 平成25年4月現在

- 日本医療機能評価機構認定
- 日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設認定
- 日本総合病院精神医学会専門医研修施設認定

## 外来診療表

精神科は予約制となっております。

### 診療時間

月曜日～土曜日 午前9時～午後5時  
木曜日 午前9時～午後0時30分  
(休日: 日曜日・祝日・第三木曜日・木曜日午後)

### 精神科、神経科、心療内科

※専門外来…ストレス外来、睡眠外来、もの忘れ外来、児童外来

	月	火	水	木	金	土
午前	● ※児童	● ※児童	● ※睡眠・児童	●	● ※ストレス	● ※児童
午後	●	● ※もの忘れ・児童	● ※もの忘れ	● 休診	● ※ストレス	● ※児童

### 内科

※内科外来は、午前中となっております

	月	火	水	木	金	土
午前	●	●	●	●	●	●

### リハビリテーション科

水曜日、金曜日 午前9時～12時

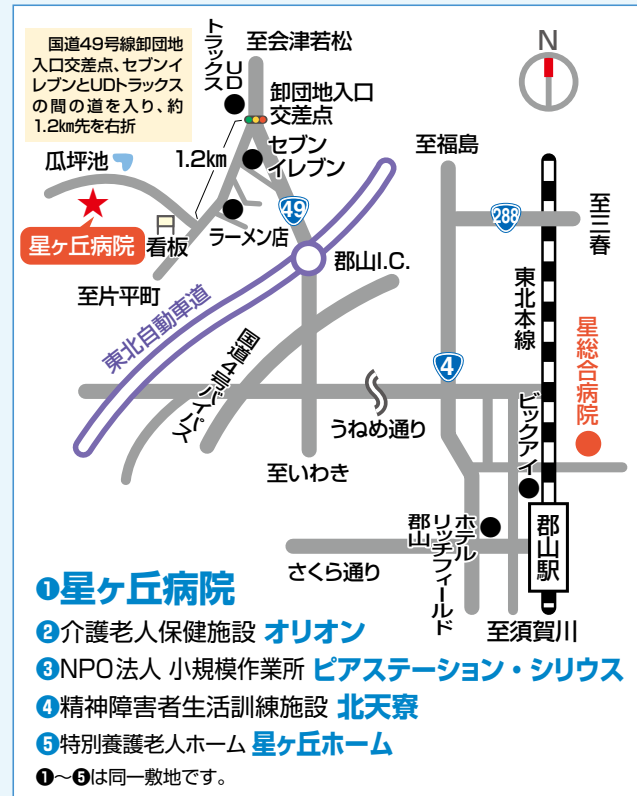
### 歯科

	月	火	水	木	金	土
午後	●	● 休診	●	● 休診	●	● 休診

※星総合病院においても精神科外来診療を行っております

火曜日・金曜日を除く、午前中診療です

(受付時間: 午前8時から11時30分、新規患者さんは11時まで)



- 1 星ヶ丘病院
  - 2 介護老人保健施設 **オリオン**
  - 3 NPO法人 小規模作業所 **ピアステーション・シリウス**
  - 4 精神障害者生活訓練施設 **北天寮**
  - 5 特別養護老人ホーム **星ヶ丘ホーム**
  - 6 特別養護老人ホーム **星ヶ丘ホーム**
- ①～⑥は同一敷地です。

## 交通のご案内

郡山駅から約25分  
郡山インターから約5分

**病院バス** 星総合病院と星ヶ丘病院の間を結ぶ病院バスが1日9往復運行しています。日曜日、祝日も運行し、無料でご利用になれます。

**福島交通バス** 郡山駅から西部工業団地行き約30分 星ヶ丘病院前バス停よりすぐ

公益財団法人 **星総合病院 星ヶ丘病院**

〒963-0211 福島県郡山市片平町字北三天7番地

代表電話

お問い合わせは **Tel.024-952-6411**

**Fax.024-952-6643**

ホームページアドレス <http://www.hoshipital.jp>  
メールアドレス [hoshigaoka@hoshipital.jp](mailto:hoshigaoka@hoshipital.jp)

ゆったりと  
こころとからだを  
癒す場所です



## 診療科目

- 精神科 ■ 神経科 ■ 心療内科 ■ 内科
- リハビリテーション科 ■ 歯科

公益財団法人 星総合病院  
**星ヶ丘病院**

## 公益財団法人星総合病院 基本理念

「**醫 霊**」 当法人の理念は、「**醫 霊**」である。これは「**い れい**」辞書には載っていない語である。創始者星一郎が、私達の持てる力を最大限に発揮してもなお救えなかった人々の霊に対し、その霊をも醫(癒)したい、それが医道を歩む者が生涯持ち続けなければならない覚悟であるという信念が込められている。医療医学は科学であるが、その対象は情と心を持った人間である。そのことを念頭におき、科学と人間の間に埋めることこそが私どもの使命である。医の原点を見据えながら「**醫 霊**」という理念の具現化を図っていききたい。

## 星ヶ丘病院の理念

こころとからだを最も癒せる病院を目指します。

## 基本方針

1. 疾患や治療についての十分な説明と了解のもと、患者さん本位の精神医療を実践します。
2. 医療安全体制を確立し、精神科の急性期及び高い専門性を要する医療を提供します。
3. 地域のニーズを捉え、地域と連携し開かれた医療保健福祉活動を推進します。
4. 質の高い医療提供を図るため、研究・研修施設として充実を図ります。

## 患者さんの権利とお願い

星ヶ丘病院では、医療活動が受診される皆様との信頼関係の上に成り立つものであることを認識し、次に掲げる権利を尊重することを宣言します。

1. 人権を尊重した、公正で安全な最善の医療を受ける権利があります。
2. 病気の説明を十分受け、自ら治療法を選択する権利があります。
3. 医師、病院、施設等を自由に選択する権利があります。
4. 医学研究あるいは医学教育に参加することを拒否する権利があります。
5. 診療に関する個人情報保護される権利があります。
6. 医療費の報告及び医療費の公的援助に関する情報を受ける権利があります。

最大限の治療効果を発揮するために、心身の健康状態や気になることについて主治医や担当看護師に速やかにお伝え願います。

また、病院内では、静粛に保つことや禁煙等病院の規則を守っていただき、医療費を速やかにお支払い下さるよう、ご協力をお願い申し上げます。

## 豊かな自然の中で心身を癒す充実の医療体制

精神的ストレスを背景にした一時的なこころの不調は、誰にでも起こるもので、決して珍しいものではありません。また、一般にはあまり知られていませんが、精神的ストレスが原因となって、身体に症状が出るということはよくある現象です。

### 特色 1 ストレス由来の症状・疾患に幅広く対応しています

#### 精神症状の例

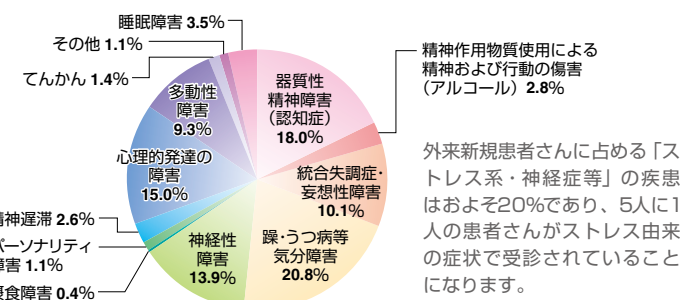
うつ（憂うつな気分が続く）・やる気が出ない・気分の不安定さ・不安・イライラ・パニック等

#### 身体症状の例

不眠・食欲低下・頭痛・肩こり・動悸・めまい・過換気発作等

治療は、精神療法にて症状の原因となっているストレスとの付き合い方を考えていく事や、薬物療法による対症的な症状の緩和を基本としています。ご希望に応じて臨床心理士（カウンセラー）によるカウンセリングも行っております。

平成 24 年度 疾患別外来新規患者さんの割合



### ◆豊富なリハビリテーションメニュー

#### 入院中

- 作業療法
- SST(生活技能訓練療法)
- 社会復帰プログラム

#### 通院中

- 作業療法
- デイケア
- 就労支援プログラム

#### 生活のサポート

- 訪問看護
- 生活訓練施設

入院

急性期

通院

慢性期  
リハビリ期

### 特色 2 統合失調症のあらゆるステージ(入院・通院)をトータルにサポートしています

#### ●統合失調症とは

脳内の神経伝達物質の一部が過剰となる事で、神経が過活動になるため幻聴や妄想または興奮状態などがみられる病気です。

#### ●統合失調症の治療

治療の基本は薬物療法と無理をしない生活習慣になります。近年では精神科リハビリテーション療法を組み合わせる事が有効と言われるようになりました。

#### ●安心・充実の地域生活のために

統合失調症の療養上の一番の問題は、通院の中断と怠薬（お薬を自己判断でやめること）です。当院では看護師がご自宅を訪問してフォローする訪問看護の体制があります。

#### ●豊富なリハビリテーションメニュー

慢性期の症状は個人差が大きいものです。まずは患者さん1人ひとりの状態に合わせたリハビリテーションのプランをご提案いたします。院内には幅広い患者さんの状態にあわせたメニューが用意されています。

### ◆病棟の機能

病棟	機能・主な特徴
A-1 病棟	<b>身体合併症治療病棟</b> 精神疾患に身体疾病が合併した患者さんの治療を包括的に行う
A-2 病棟	<b>精神科急性期治療病棟</b> “入院期間を短期間(3ヶ月以内)”を目標にクリニカルパスを行う
A-3 病棟	<b>精神科慢性期病棟</b> 慢性期にある患者さんの治療と、生活習慣病の予防に取り組む
B-1 病棟	<b>認知症治療病棟</b> 認知症患者さんに対し生活機能訓練を行い、QOLを高める
B-2 病棟	<b>精神科療養型病棟</b> 慢性期患者さんに対し、社会性の維持とホスピタリズム予防を行う
B-3 病棟	<b>精神科慢性期病棟</b> 慢性期の患者さんにレク活動やダンスなどで自己表現を促す
C-2 病棟	<b>社会復帰促進病棟</b> グループ活動を行い、自己管理能力向上とリカバリーを目指す

近年になり、教育現場でも注目が高まってきた児童期の発達障害。

学業や友人関係のつまづきの背景に発達障害が存在している事もあります。

### 特色 3 児童精神の専門医師による児童外来を開設し診療を行っております

#### 精神症状の例

落ち着きがない・集中力がない・忘れ物が多い・パニックをおこす・かんしゃくをおこす、自分勝手な行動が目立つ・表情などから人の気持ちを読みとるのが苦手 など

※上記の症状があっても、発達障害と関係がない場合もあります

#### 疾患の例

広汎性発達障害（自閉症、アスペルガー障害）  
ADHD（注意欠陥、多動性障害）  
精神発達遅滞（知的障害）、学習障害、チック  
情緒障害、不登校 等

※児童外来は、予約制にて診療を行っております

※初診時にも予約をお願いしております

### 専門外来

#### ●物忘れ外来

物忘れ外来では、最初に症状が認知症によるものかを診断します。もし認知症だとしたら、その原因を調査します。認知症は家族からの温かい見守り、薬物服用、適切なリハビリテーションなどにより進行を遅らせることができます。大切なのは、なるべく早くから治療を開始することです。

#### ●ストレス外来

私たちは、日々様々なストレスにさらされています。職場、学校、家庭での対人関係の悩みや生活面での心理的悩みはストレス（ストレスの原因）となります。当院では、医師と心理カウンセラーが症状に合わせてカウンセリングや薬物療法など最適な治療を行い、患者さんをサポートしていきます。

#### ●睡眠外来

5人に1人は睡眠に問題を抱えているといわれている時代です。「眠れない」「昼間眠くて仕方がない」「朝起きれない」「夜中寝ぼける」などの症状には、その背後に睡眠の病気が潜んでいる場合があります。正しい治療は正確な診断をつけることから始まります。

### 星ヶ丘病院精神科デイケアのご案内

#### ■精神科デイケアとは

地域での生活の向上と病気の再発防止を目的とした外来治療のひとつです。仲間とともに様々な活動を行うことで、生活のリズムを獲得していき、病状の安定をはかります。さらにステップアップしたい方には、スポーツ、SST(社会生活技能訓練)など、個人に合わせた活動計画を立て、1人ひとりの目標実現をサポートします。

#### ■主なプログラム(曜日や月により異なります)

調理練習、お菓子作り、スポーツ(ソフトボール、卓球、バレーボール、ゲートボール等)、手工芸(編み物、ペーパークラフト等)、パソコン、カラオケ、各種イベント(花見会、クリスマス会、芋煮会、ボーリング大会等)

#### ■活動日・活動時間

月～土曜日(第3木曜日は休み)午前10時～午後4時  
午前・午後のみご参加も可能です。

#### ■ご相談・問い合わせ

デイケアの利用について、主治医、相談室、デイケアに、ご相談ください。ご本人・ご家族の方のご見学もできますので、ご相談の上、お気軽にどうぞ。

### 星ヶ丘訪問看護ステーションのご案内

脳血管障害、癌末期、認知症、精神状態、看取り等の訪問を行っています。在宅で自分らしく生活が送れるよう専門知識と技術で、看護リハビリを提供しています。

#### ■主なサービス内容

- 健康相談(健康チェック、アドバイス)
- 日常生活の看護(清潔ケア、排泄ケア、食生活の援助等)
- 認知症の看護(認知症のケア、日常生活自立の支援等)
- その他(在宅リハビリ、家屋改善のアドバイス、介護者の相談等)

#### ■利用案内

- 利用日時 月～土曜日 午前8時45分～午後5時15分  
木曜日 午前8時45分～午後0時30分
- 休日 日曜日・祝日・第3木曜日・年末年始  
※24時間体制をとっております

#### ■申込み方法

訪問看護ステーション、担当のケアマネージャー、または主治医にご相談ください。

#### 星ヶ丘訪問看護ステーション

TEL.024-962-1711(星ヶ丘病院内)